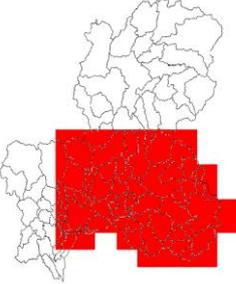


マツラン	<i>Gastrochilus matsuran</i> (Makino) Schltr.	絶滅危惧Ⅱ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ラン科
選定理由	木の伐採や園芸目的の採取圧がある。	写真(箕浦博之) 
形態の特徴	カヤランに似るがカヤランよりは小さい。葉に暗紫色の斑点がある。花は黄緑色で暗紫色の斑点がある。花期は多肉質の子房がある。花期は4-5月。	
生態的特徴	山地の針葉樹などの樹幹に着生する。	 <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。</p>
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	木の伐採や園芸目的の採取による。	
保全対策	分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	別名ベニカヤラン。	
参考文献		

文責:山崎玲子